

滋賀県産業振興新指針 用語集

語 句	説 明
あ I P O	[initial public offering] 企業が不特定の投資家から資金を調達するために初めて株式を公開すること。
I T	[information technology] 情報技術。情報通信技術からその応用利用までを含む広い場面でこの言葉は使用され、コンピューターやインターネットに関して、工学的技術から企業経営、人文・社会科学、コミュニケーションなど、その応用範囲を広げている技術・手法を総称している。
アイデンティティ	[identity] 「自己同一性」と訳されるが、滋賀県としてアイデンティティを持つというような場合は、県民が滋賀県の自然や文化などに誇りと共通の意識を持ち、それを他から認めてもらうことという意味に解することができる。
I S O 14001	[International Organization for Standardization 14001] 国際標準化機構(ISO)が定める環境マネジメントシステム(EMS)に関する国際規格。EMSは、企業等の活動が環境に与える影響を常に低減するように配慮し、継続的にその改善を図るための組織的仕組み。
アウトソーシング	[outsourcing] 業務を外注すること。外部の資源の有効活用や費用の削減を目的に行われる。
い イノベーション	[innovation] 「技術革新」と訳され、その内容については様々な解釈があるが、単なるアイデア提起に止まらず、新しい機能やサービスを実現する製品や技術を生み出すことと考えられる。
インキュベーション	[incubation] 「孵化」の意で、独自の創造性に富んだ技術、経営ノウハウ等をもつベンチャービジネスを育てること。
インセンティブ	[incentive] 一般に、「誘引」(目標を達成するための刺激)と訳されるが、人や企業に特定の行動を促す刺激・動機づけの意に解し、企業のやる気を引き出すことと理解できる。
え エコ村	コミュニティレベルで、太陽エネルギーの有効利用や雨水利用、生ゴミのたい肥化、里山の保全、ビオトープの活用、さらには新しい環境技術・環境製品の実験・実証の場として、NPOや地域団体などが中心となって進める資源循環型の地域社会。
エンジェル	[angel] 創業間もないベンチャー企業に対して資金の提供と事業の支援を行う個人投資家のこと。米国のエンジェルは、資金提供のみでなく、技術、製品等に関する深い知識と経験を持ち、ベンチャー企業に貴重なアドバイスを与えているといわれる。

く	クラスター	<p>[cluster]</p> <p>もとは「ぶどうの房（房状）」の意。ぶどうの房状に様々なもの（機能）が結びついていること。</p> <p>産業クラスターという場合には、特定の産業分野において、資材供給・生産・流通・販売等の関連企業や金融・教育・研究などの支援機関が地理的に集中し、それらが競合しながら有機的に結びついている状態を指す。</p> <p>この言葉は、米国の経営学者マイケル・ポーターが提唱し、米国シリコンバレーで有名になった。</p>
	グランドデザイン	<p>[grand design]</p> <p>大きな計画・構想の意であるが、ここでは、将来のまちづくりの姿を描く基本となるデザインを示し、平成13年度滋賀県健康福祉産業産学官政策検討会議で提起された。</p>
	グローアップ	<p>[grow up]</p> <p>「成長する」の意味。ベンチャー企業、中小企業が、経営革新・第二創業等により、事業化・市場化・販路開拓などを進め、大きく成長すること。</p>
	グローバル化	<p>[globalization]</p> <p>定義がいくつも提案されているが、一般には、政治・経済・文化などが国境を越えて地球規模で拡大することといわれている。</p>
け	経営革新法	<p>中小企業経営革新支援法。経済的環境の変化に即応して中小企業が行う経営革新を支援するための措置であり、今日的な経営課題にチャレンジする中小企業の経営革新（新たな取り組みによる経営の向上）を全業種にわたって幅広く支援する。平成11年7月施行。</p>
こ	コア技術	<p>企業にとって核（コア）となる技術。</p>
	コーディネート	<p>[coordinate]</p> <p>産学官連携の推進に向けて調整を行い、まとめること。仲介・調整機能。</p>
	コミュニティ	<p>[community]</p> <p>「近隣社会」「地域社会」の意味を有するが、国民生活審議会の報告書（昭和44年）では、コミュニティーを、「生活の場において市民としての自主性と責任を自覚した個人及び家庭を構成主体として、地域性と共通目標を持った開放的で、しかも構成員相互間の信頼感ある集団」と定義されている。</p>
	コメンテーター	<p>[commentator]</p> <p>解説者、評論家。</p>
	コンセンサス	<p>[consensus]</p> <p>共通の理解。</p>
	コンベンション	<p>[convention]</p> <p>大会、集会、会議、研修会、シンポジウム、展示会、見本市などで、物、知識、情報の交流を行うことを意味する。</p>

さ	サンシティ	[Sun City] 米国において、主に定年退職した55歳以上の人たちが暮らしている民間開発による街で、高齢者用の住居、娯楽施設、文化施設をはじめ病院、銀行、商工会議所等が整っている。
し	創造法	中小企業の創造事業活動の促進に関する臨時措置法。中小企業の創業および研究開発等の活動を支援し、事業分野の開拓促進をめざす。1995（平成7）年4月施行。
	シーズ	[seeds] 「ビジネスの種」のこと。主には、大学の研究成果等を指すが、一般的に、基本的な技術や人材、設備などのことを意味する。 多くの場合、この言葉はニーズ（needs：社会や企業が求めるもの）と対比して使う。
	COE	[Center Of Excellence] 中核的研究拠点（卓越した研究拠点）
	ジャストインタイム	必要な物を必要な時に必要なだけつくり、運ぶことであり、造りすぎのムダ、運びすぎのムダ、在庫のムダなどを徹底的に排除すること。
せ	セーフティーネット	[safety net] 安全ネット・安全装置。特に、金融セーフティネット対策は、景気悪化の中、不良債権処理等の経済再生策を推進する過程で、大型倒産や金融機関破綻等の急激な影響により、やる気と潜在力のある中小企業までが経営破綻に追い込まれるような事態を的確に回避できるようにすること。
	ゼロエミッション	[zero emission] 発生源対策と他の分野での利用により廃棄物（エミッション）が限りなくゼロに近づけること。国際連合大学においては、産業界における生産活動の結果排出される廃棄物をゼロにして、循環型産業システムを目指し、全産業の製造過程を再編成することにより、新しい産業集団（産業クラスター）を構築することが提起されている。
そ	SOHO	[small office home office] 小規模な事業者や個人事業者のこと。特に、事務所などを離れITを利用して仕事をする形態をいう。
ち	知的財産権	人の知的・精神的活動の所産としての創作物、発明に無形の財産を支配する権利。このうち産業財産権として、特許権、実用新案権、商標権、意匠権がある。
	智の利	「地の利」から考え出された言葉。智慧に恵まれた有利な条件を有すること。この「智」とは、大学や人、情報集積による創造性豊かな発想・アイデアや情報力等を示す。
な	ナノ(ナノテクノロジー/ナノテク)	[nanotechnology] ナノ（10億分の1）メートルの精度を扱う技術の総称。マイクロマシンなどの加工・計測技術だけでなく、新素材の開発などをも含めていう。

は	バイオ(バイオテクノロジー)	[biotechnology] 生物を工学的見地から研究し、応用する技術。近年は特に、遺伝子組み換え・細胞融合などの技術を利用して品種改良を行い、医薬品・食糧などの生産や環境の浄化などに応用する技術を指す。
	パートナーシップ	[partnership] 有効な関係にあること。この関係をさらに進めていくことを目指して、「協働」ということが考えられている。
	パブリック・インボルブメント	[public involvement] 直訳は「県民を巻き込むこと」、政策形成の早い段階から県民・事業者等の意見や提言を取り入れて意思形成をしていく仕組み。まちづくりなどでは早くからこの仕組みが取り入れられているが、産業振興ビジョン関係では、この産業振興指針改訂が最初の試みとされている。
ひ	ビジネスモデル	[business model] 利益を生み出すビジネスの方法ややり方。
ふ	フィールド	[field] 場。
	フォローアップ	[follow up] 取り組み・事業の展開を継続的に検討・調査すること。
	プラットフォーム	[platform] もともと、様々なモノを載せ、作業をしたり、移動させたりするための「平らな面」に語源を持つ。 新事業創出のための事業者を支援する総合的支援体制。
	ブロードバンド	[broadband] 動画など高速度で大容量のデータ転送のことを指す。
	プロモーション	[promotion] 販売などの促進。
ほ	ポータルサイト	[portal site] ポータルは「入り口」、サイトは「ウェブサイト(インターネット上でホーム-ページやデータが置かれているところ)」。多種多様な情報を1つに束ねる役割を果たし、ユーザーがその入り口から多くの情報やサービスを簡単に引き出せるように設計・工夫されたウェブサイト。
	ホスピタリティ	[hospitality] 温かくもてなす心、歓待の精神。マーケティング分野では、特に旅行、ホテルなどの観光マーケティングの基本用語として定着している。顧客に対して心のこもった対応が行なわれなければ、顧客満足は形成されないという接客の基本的発想が背景にある。
	ポテンシャル	[potential] 可能性として持っている能力。潜在的な力。
ま	マザーファクトリー	生産中心の量産型工場ではなく、生産機能と研究開発機能を合わせ持った工場のこと。
	マスツーリズム	大衆観光、大量観光の意。大量の観光客が同じ観光を行うもので、一地域に多くの観光客が集中し、ゴミや環境破壊などの問題が生じている。(湖国観光交流ビジョンより)

り	リエゾン	[liaison(仏語)] 連結、つなぎ、橋渡しの意味。
ろ	ロケーションオフィス	映画・テレビ・コマーシャルフィルムなどの映像制作を滋賀県に誘致し、幅広く支援するフィルムコミッション組織（14年4月設立の滋賀ロケーションオフィス）。 フィルムコミッション＝映画やテレビなどの映像制作を誘致して、幅広く支援する組織。
ゆ	ユニバーサルデザイン	[universal design] 障害者・高齢者・健常者の区別なしに、全ての人がいやすいように製品・建物・環境などをデザインすること。
わ	ワンストップ・サービス	[one-stop service] 一般に、1か所で業種や管轄の異なった複数のサービス利用や手続きを行うことができることであるが、特に、支援機関等が担当窓口毎に別々に対応するのではなく、相談者が1か所の窓口で用が足せるように情報の一元化を図ったり、他の支援機関をスムーズに紹介したりするサービスのこと。